

- 特集1 若者の県内定着に向けて
- 特集2 ヘルプマークでつながる
おもいやりの絆
- 特集3 みんなで盛り上げよう
クルーズ船の受け入れ



知事が行く!
突撃取材!

ばんこやき
萬古焼の伝統を受け継ぎ、
世界的なブランドに育てたい

ぎんぼう
銀峯陶器株式会社
くまもと 菜月さん くまもと せい太
熊本 菜月さん 熊本 誠太さん



◎広報紙 毎月1日発行 ◎データ放送 毎週木曜日更新
「県政だより みえ」は政策情報を中心に、毎月第一日曜日に新聞折り込みでお届けしています。
イベントやお知らせなど暮らしに役立つ最新情報はデータ放送でご覧いただけます。

若者たちの活躍が 三重を元気にする!



県では、人口減少の抑制や地域課題の解決に向けて、地域の未来を担う若者の県内定着に取り組んでいます。
今号では、若者の進学先として、県内の高等教育機関（大学・短期大学・高等専門学校）を紹介するとともに、就職先として県内の企業を選び、地域の担い手として活躍してもらうための取り組みを紹介します。



カンファレンス(※)の様子

※医師、看護師などの専門職が、分野を超え、一人の患者さんに対してより良い支援方法を話し合い、検討するものです。

実習を受ける三重大学医学部医学科の学生
ならびに協定大学からの留学生

※被験者役は三重大学同学科の学生

(三重大学医学部附属病院)

若者の県内定着に向けて

1 中学生・高校生の皆さんへ

三重で学ぶ魅力に触れてみよう！

県内には大学が7校、短期大学が4校、高等専門学校が3校あります。オープンキャンパス、学祭などに参加して、県内高等教育機関の魅力に触れてみてはいかがでしょうか。

学校紹介

大学



鈴鹿医療科学大学
4年制医療系大学のパイオニアとしてチーム医療に対応できるスペシャリストを育成！

短期大学

高田短期大学
就職の高短！キャリア支援センターが就職をバックアップ！

皇學館大学

小学校教員採用試験合格者は県内トップ！

三重短期大学

編入学や公務員などさまざまな選択肢で可能性を広げる！

ユマニテック短期大学

実践力を身につけた幼稚園教諭・保育士の養成をめざします！

鳥羽商船高等専門学校

最先端のロボット技術者教育実践校！

近畿大学工業高等専門学校

実学教育と人格教育の両立をめざす専攻！



2 学生(大学・短期大学・高等専門学校)の皆さんへ

インターンシップ(就業体験)で、三重で働く魅力に触れてみよう！



県では、地元企業への就職意識の向上、若者の早期離職率の低下、地域経済の活性化に向けて、県内に就職を希望する学生などを対象に、県内企業におけるインターンシップを実施しています。

地元ではおもしろい仕事がたくさんあることが分かった！
地元で働きたいと強く思えるようになった。
地元に戻ろうという気持ちになった。



取材により企業の魅力を掘り下げる！ 短期(取材型)インターンシップ 1日

少人数で異なる業界の3社を訪問。経営者や若手社員に密着取材し、三重の企業を業界から理解します。

三重県が抱える「課題の最前線」にふれる！ プロジェクト別インターンシップ 5日間

サービス業、ものづくり、生活サポートの3つの業界と地域の課題に触れ、調べ、企画し、提案することによって地域の現状をより深く理解し、問題解決能力の向上と自分が地域で働くイメージを育みます。

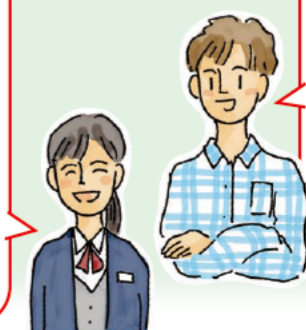
学生ならではの視点で企業の課題を解決する！ 長期(企業課題解決型)インターンシップ 1か月

「販路開拓のマーケティングリサーチの企画・実施」や「商品・サービスの広報ツールの作成」等、学生にとってやりがいのあるプログラムで、企業の課題解決を実践します。

開催日時等の詳細は、ホームページをご覧ください。

参加者の声

地元で人と出会って、つながりを増やし、その中で就職先も見つけました。



3 就職活動中の皆さんへ

おしごと広場みえ

就職活動の準備から相談、仕事探しまでワンストップサービス



県では、三重労働局と連携し、若者の就職を支援する「おしごと広場みえ」を運営しています。県内就職に役立つさまざまな支援メニューを無料でご利用いただけます。

就活実践セミナー

※随時予約を受け付けています。

じぶん発見セミナー

就職の方向性を決めるだけでなく、自分の強みを見つけられます。

模擬面接会

本番さながらの緊張感の中で自分の面接スキルを確認できます。

企業との交流会

※開催日等の詳細は、決定次第、ホームページでご案内します。県内の企業訪問バスツアーや、企業の経営者・若手社員等との交流会を開催します。

お問い合わせ先 おしごと広場みえ

津市羽所町700番地アスト津3階
059・224・3349 FAX 059・224・3085
ud@pref.mie.jp

お問い合わせ先 戦略企画部 戦略企画総務課
059・224・2009 FAX 059・224・2009
sensomu@pref.mie.jp

県内の魅力的な企業を紹介

若者の皆さんが就職先を考える参考となるよう、ホームページ「みえの企業まるわかりNAVI」で県内企業の魅力を紹介しています。

専用サイトへGo!



みえの企業まるわかりNAVI

「わが子の就職を支える 家族フォーラム」

働きたいけど就職に結びついていない子どもを持つ、ご家族のためのセミナーです。
日時：平成30年9月29日(土) 13時30分～15時30分
場所：三重県勤労者福祉会館(津市栄町1-891)
内容：●講演 石阪督規さん(埼玉大学基礎教育研究センター教授)
●パネルディスカッション
●就労支援機関ブース出演(各機関の支援内容の紹介)
申込・お問い合わせ先：若者就業サポートステーション・みえ
059・271・9333 FAX 059・271・7833

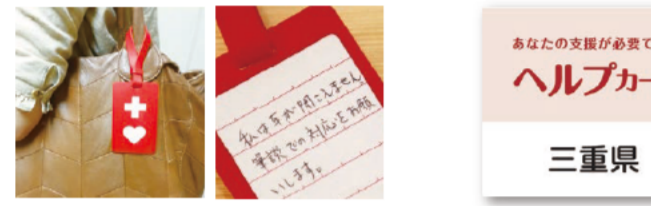


特集2 ヘルプマークでつながる おもいやりの絆

知っていますか？ ヘルプマーク

ヘルプマークは、義足や人工関節を使用している方、内部障がいや難病の方など、外見から分からなくても援助や配慮を必要としている方が、周囲の方にそのことを知らせるためのものです。県では、「おもいやりの絆」をつなげるヘルプマークの普及に取り組んでいます。

必要な方に無料で配布しています。 ※原則、県内にお住まいの方



ヘルプマーク(ストラップ)
付属されているシールに、支援してほしい内容などを記載し、貼ることができます。

ヘルプカード(紙製のカード)
緊急連絡先や支援してほしい内容などを記入できます。

ユニバーサルデザインセミナー
テーマ「ヘルプマークを知っていますか？」
手話通訳・要約筆記あり 入場無料・要申込
ヘルプマークをより身近に感じ、知っていたためのセミナーを開催します。
日時：8月10日(金) 10時～11時40分
場所：三重県庁講堂 ※定員200人
講師：三重県ヘルプマーク・アンバサダー 小崎 麻利絵さん
※詳細は、ホームページをご覧ください。

外国クルーズ船の寄港予定

寄港日には、港で歓迎イベントや物産販売等を行います。ぜひお越しください。
※詳細は、ホームページをご覧ください。

ダイヤモンド・プリンセス
乗客定員：2,706人
場所・日時：
【四日市港 震ヶ浦地区南埠頭24号岸壁】
8月26日(日) 9時～18時
9月16日(日) 8時～17時
10月7日(日) 7時～17時
11月4日(日) 7時～17時
【鳥羽港(鳥羽マリンターミナル)】
10月9日(火) 7時～16時

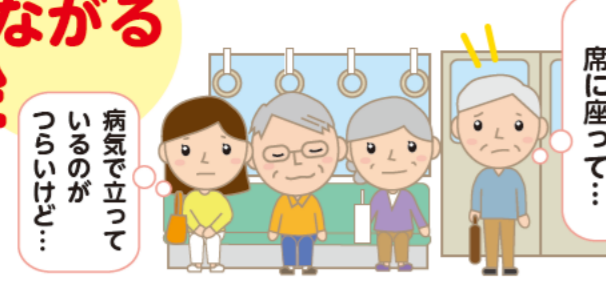


三重県クルーズ振興連携協議会の取り組み
県では、多くの関係者にクルーズ船の寄港を歓迎し、盛り上げてもらうため、各市町、客船誘致組織等が参画する「三重県クルーズ振興連携協議会」を4月27日に設立しました。今後も、さらに多くのクルーズ船が寄港し、国内外からたくさんのお客さまにお越しいただけるよう取り組んでいます。

お問い合わせ先 観光局 観光魅力創造課
059・224・2000 FAX 059・224・2009
kankom@pref.mie.jp

三重県クルーズ

若いのに席に座って...



外見からは分からなくても援助が必要な方がいます

バスや電車の中で席をゆずったり、困っているようであれば声をかけたりするなど、おもいやりのある行動をお願いします。

ヘルプマークを見かけたら、おもいやりのある行動をお願いします

【配布場所】
●三重県庁2階地域福祉課
●県各福祉事務所
●県各保健所
●県障害者相談支援センター窓口
●県内各市町福祉担当窓口(ヘルプカードのみ配布)

ヘルプマーク作成・啓発費用をクラウドファンディング*で募集中
ヘルプマークの取り組みに賛同いただける方の支援により、ヘルプマーク(ストラップ)等の作成や普及啓発を進めるため、その費用の一部をクラウドファンディングで募集しています。
寄附は、1,000円以上、千円単位でお願いします。
※詳細は、ホームページをご覧ください。

お問い合わせ先/子ども・福祉部 地域福祉課
059・224・3349 FAX 059・224・3085
ud@pref.mie.jp

特集3

みんなで盛り上げようクルーズ船の受け入れ 観光ルートの多様化に向けて



8月から11月にかけて、四日市港や鳥羽港に外国クルーズ船が5回にわたり寄港します。乗船客の皆さんに三重の観光を楽しんでいただけるよう、県では「オール三重」のおもてなしに取り組みんでいます。

三重県クルーズ振興連携協議会の取り組み

県では、多くの関係者にクルーズ船の寄港を歓迎し、盛り上げてもらうため、各市町、客船誘致組織等が参画する「三重県クルーズ振興連携協議会」を4月27日に設立しました。今後も、さらに多くのクルーズ船が寄港し、国内外からたくさんのお客さまにお越しいただけるよう取り組んでいます。



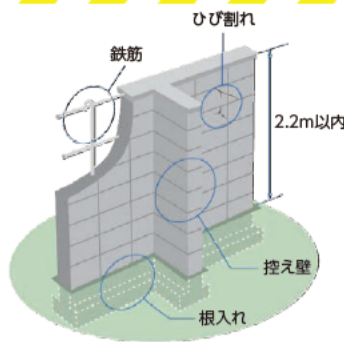
お問い合わせ先 観光局 観光魅力創造課
059・224・2000 FAX 059・224・2009
kankom@pref.mie.jp

三重県クルーズ

大切なお知らせ

ブロック塀等の安全点検のお願い

6月の大阪府北部を震源とした地震において、ブロック塀等の倒壊被害が発生しました。地震時に倒壊することがないよう、ブロック塀等を所有・管理されている方は、安全点検をするよう努めましょう。安全点検の結果、危険性が確認された場合には、付近通行者への速やかな注意表示および補修・撤去等をお願いします。



※詳細はホームページをご覧ください。 [三重県 防災 ブロック塀](#) 🔍 検索

- 1. 塀は高すぎないか ・塀の高さは地盤から2.2m以下か。
- 2. 塀の厚さは十分か ・塀の厚さは10cm以上か。(塀の高さが2m超2.2m以下の場合には15cm以上)
- 3. 控え壁はあるか(塀の高さが1.2m超の場合) ・塀の長さ3.4m以下ごとに、塀の高さの1/5以上突出した控え壁があるか。
- 4. 基礎があるか ・コンクリートの基礎があるか。
- 5. 塀は健全か ・塀に傾き、ひび割れはないか。 専門家に相談しましょう
- 6. 塀に鉄筋は入っているか

国土交通省・建築物防災推進協議会の「建物もあなたと同じ健康診断」より

問い合わせ先/県土整備部 建築開発課
☎059-224-2752 FAX 059-224-3147
✉kenchiku@pref.mie.jp

知事が県内各地に出掛け、三重を舞台に活躍している『若者』を紹介します。

三重の若者のチカラ

知事が行く!突撃取材!2

ばんご やき
萬古焼の伝統を受け継ぎ、世界的なブランドに育てたい

ざんぼう 銀峯陶器株式会社 くまもと なつき 熊本 菜月さん くまもと けいた 熊本 誠太さん

萬古焼とは?
江戸時代中期、桑名の商人・沼波 弄山が現在の朝日町に窯を築き茶器を焼いたのが始まりとされています。耐熱性に特徴があり、土鍋や急須が有名です。

伝統を受け継ぎ、土鍋の新たな使い方を提案

国内産土鍋の約70%を占める萬古焼。今回は、四日市市にある銀峯陶器の熊本 菜月さんと誠太さん姉弟を訪ねました。菜月さんは普段は貿易や検品等を、誠太さんは会社の後継者としてさまざま



な仕事をしています。工場を見学後、隣接するショールームへ。ここでは、土鍋を使った料理教室などを開催しているそうです。「土鍋は、スープ

カレーやメロンパンなどいろいろな料理ができるので、冬だけでなく一年中使ってほしい」と菜月さん。「ここでお客様の声を聞き、新商品づくりに生かしたい」と誠太さん。私も土鍋で炊いたご飯を試食。とてもおいしかったです!

萬古焼の魅力を発信

今年は陶祖・沼波弄山の生誕300年で、萬古焼の関連事業者等が連携し「BANKO 300th プロジェクト」が開催されています。菜月さんは10月に工場を一般開放する企画に参加。「この機会に、産地一体となって新たな視点で萬古焼の魅力を発信したい」とプロジェクトにかける思いを語ってくれました。他にも記念誌の発刊や展示会が予定されています。今からとても楽しみです。



後継者として、そして世界的なブランドへ

若くして家業を継ぐ意思を固めた理由を誠太さんに聞くと、「子どもの頃はあまり興味がなかったけれど、海外への販路開拓が面白かったから」とのこ

とで、例えば香港向けに鳥を丸ごと煮込む大鍋を開発したそう。新たな事業展開の中にやりがいを見つけたのですね。今後の夢は、「先代や父が築いてくれた品質は、世界的にもクオリティが高い。そこに付加価値を付け、世界的なブランドに育てること」とのこと。伝統を受け継ぎつつ世界に挑戦している姿に、ますます期待が膨らみます。



やるやん! みんなで三重の若者を応援しよう

県内で廃業を検討している中小企業のうち4割超が後継者難を理由とする中、若くして家業を継ぐことを決意し、萬古焼の新たな魅力を発信しながら、世界的なブランドづくりに挑む姿は頼もしいですね。県でも、円滑な事業承継に向けて各支援機関と連携して取り組んでいきます!



取材/知事 鈴木英敬

SNSでも三重の若者の頑張る姿を紹介しています! ぜひ「シェア」や「リツイート」をしてください!

三重県公式Facebook つづきは三重で Twitter

県政だよりプレゼント

銀峯陶器「菊花ごはん土鍋」(3合)瑠璃色 5人の方にプレゼント

応募期間 8月31日(金)まで ※ハガキは当日消印有効

応募方法 ハガキまたはメールで住所、名前、電話番号、県政だよりを読んだ感想をご記入のうえ、ご応募ください。

〒514-8570(住所不要)
三重県広聴広報課「県政だより8月号 土鍋プレゼント」係
✉koho@pref.mie.jp
※当選発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。



県ホームページでも「県政だより みえ」「声の三重県だより」を配信しています。 [県政だより みえ](#) 🔍 検索

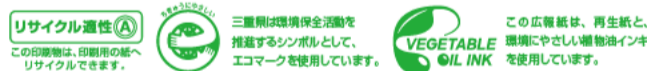
編集・発行/三重県広聴広報課

「県政だより みえ」に関するご意見・感想をお寄せください。点字版・音声版をご希望の方は、お問い合わせください。

〒514-8570(住所不要) 三重県広聴広報課 ☎059-224-2788 ☎059-224-2032 ✉koho@pref.mie.jp 県庁電話案内(各課ご案内) ☎059-224-3070

三重県の人口・世帯数 1,791,894人(男性 873,689人 女性 918,205人) 736,075世帯 平成30年6月1日現在

次号のお知らせ 9月号は9月2日(日)に新聞折り込み予定です。



「県政だより みえ」の発行経費の一部に充てるため企業広告を掲載していますが、内容に関する一切の責任は広告主に帰属するものです。なお、掲載については、広告掲載業務の委託先である株式会社ウィット(☎072-668-3275)までお問い合わせください。

広告 共立メンテナンスでは東海地方を中心にさまざまな事業展開をしています! 初めてのひとり暮らしは学生寮がオススメです

三重県内 ホテル事業

天然温泉 けやきの湯 dormy inn 津

伊勢神宮内宮まで 徒歩15分

全室露天風呂付

学生寮事業

2019.4 NEW OPEN

東海地方を中心に 学生寮を運営 (名古屋では17棟)

詳しくはコチラ

- メリット1 おいしい朝食&夕食付き!
- メリット2 全室(家具付き)個室!
- メリット3 寮長夫妻が常駐で安心!
- メリット4 仲間との楽しい生活!

お気軽にお問い合わせください

0120-93-5606 TEL 052-204-6101 FAX 052-204-6105

株式会社 共立メンテナンス 名古屋支店 愛知県名古屋市中区錦1-20-8 カーニプレイス名古屋伏見 2階

広告 160有余年の信用と実績 お葬式/家族葬は光倫会館へ

株式会社 **らじや本店**

光倫会館

経済産業大臣認可 全日本葬祭業協同組合連合会加盟

家族葬から社葬まで、安心の24時間365日受付

0120-114248

通話無料

本社/四日市光倫会館 光倫会館 桜ホール 富田光倫会館 津光倫会館
〒510-0836 四日市市松本町北大谷2015 〒512-1211 四日市市桜町6613 〒510-8014 四日市市富田2丁目3-7 〒514-0051 津市納所町47-3
[TEL] 059-351-1151 [TEL] 059-325-2482 [TEL] 059-361-2481 [TEL] 059-228-1151